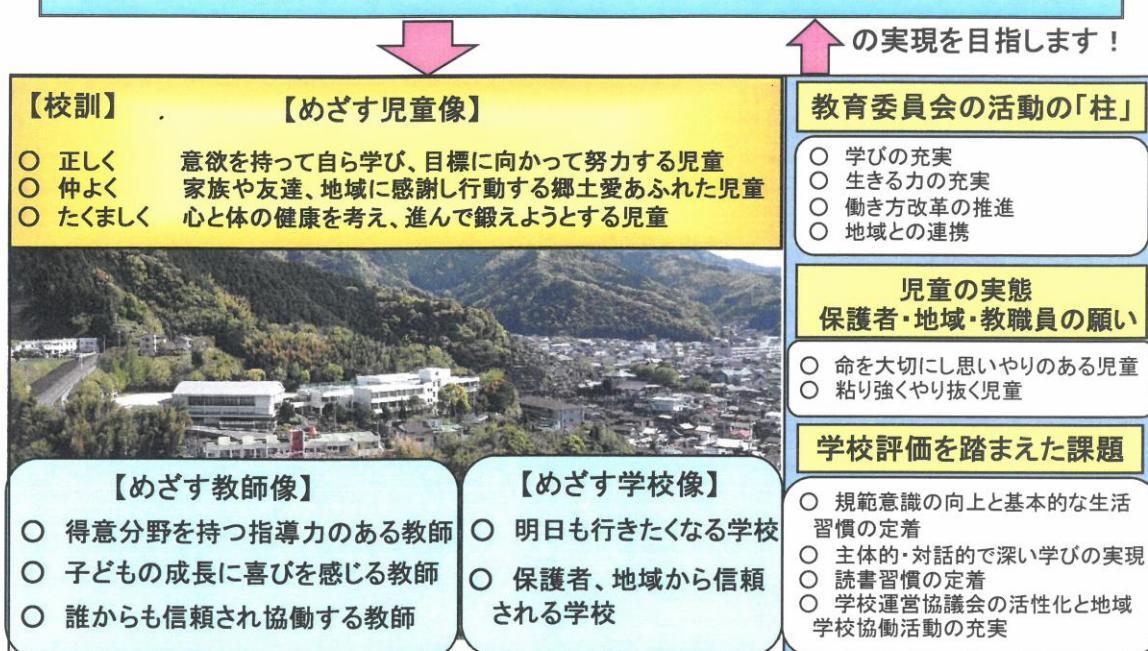


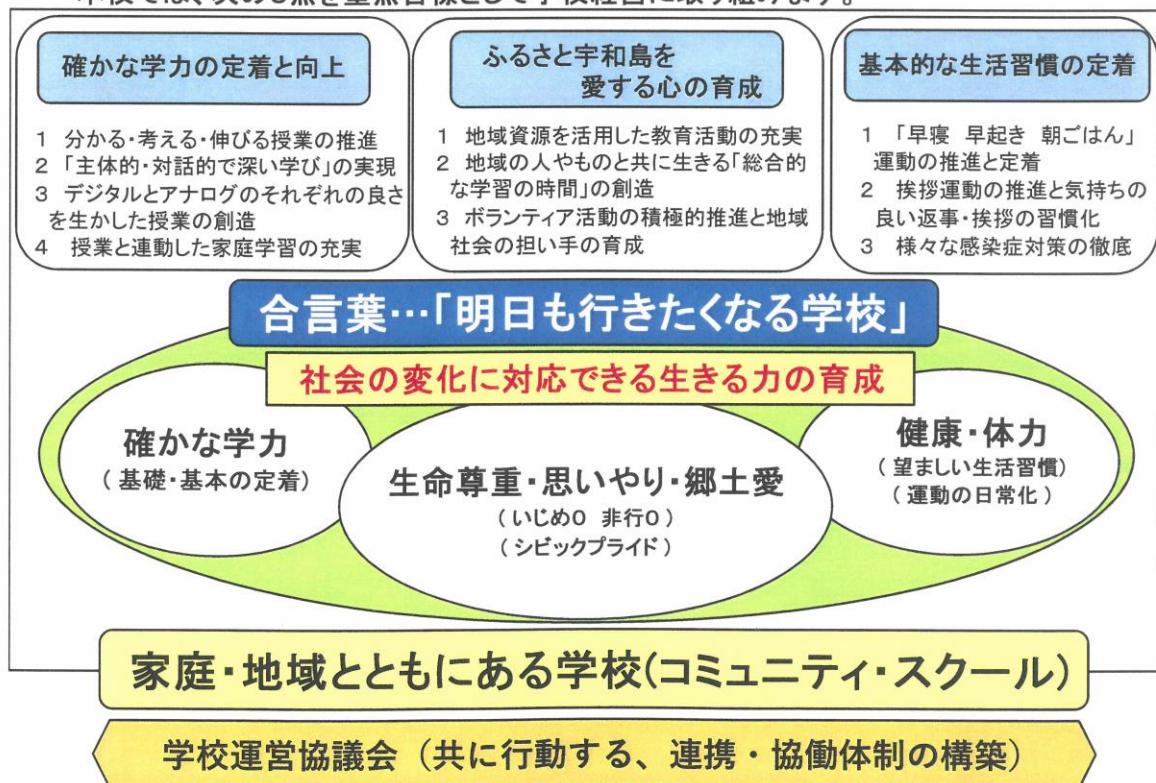
令和6年度 教育計画 宇和島市立天神小学校						学校番号 008
校長名	篠原大介	学級数	8 (2)	児童数	147	教職員数 13

宇和島市立天神小学校では、教育目標

豊かな人間性を培い、たくましく生き抜く天神の子の育成



本校では、次の3点を重点目標として学校経営に取り組みます。



重 点 目 標	<p>1 特色ある学校づくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校運営協議会での熟議等、保護者や地域と連携した特色ある教育活動の展開 ・ 多様な学習や体験活動の機会の充実（地域学校協働活動推進員の活用） ・ 学校評価を生かした学校経営の見直しや改善、積極的な情報発信 <p>2 確かな学力を育てる教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な学習習慣や学習規律の確立、基礎的・基本的な知識及び技能の確実な定着 ・ 「主体的・対話的で深い学び」の視点による授業改善と質の高い授業の展開 ・ I C Tの効果的な活用、デジタルとアナログのそれぞれの良さを生かした授業の創造 ・ 学力向上推進主任を中心に全校体制で取り組む学力の向上と定着 <p>3 豊かな心、健やかな体を育てる教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 望ましい生活習慣や読書習慣の確立と日常的に運動に親しむ態度の育成 ・ 道徳教育の要としての役割や特質を踏まえた道徳科の指導方法や指導内容の質的改善 ・ 問題解決的な学習やボランティア活動等を通じたキャリア形成と地域貢献 <p>4 互いの人権を尊重する教育の推進と児童生徒の健全育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 諸問題の未然防止、早期発見、早期対応と組織的な対応体制の整備・充実 ・ 教育相談の充実や教職員間、関係諸機関との情報共有・連携による適切な配慮と支援 ・ 互いの良さや違いを認め合い、支え合い、高め合う仲間づくりの推進 ・ 障がいの状態や教育的ニーズに応じた学びの場の提供と交流・共同学習の推進 <p>5 教職員の資質・能力の向上と学校組織の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教職員としての実践的指導力と人間的魅力を高めるための自主的・実践的な研修 ・ 研修履歴等の活用による教師の個別最適な学びと協働的な学びの実現 ・ 地域人材の活用、校務分掌の見直しや業務内容の簡略化等による職員業務の負担軽減 <p>6 安全・安心で充実した教育環境の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 自分の命は自分で守ろうとする主体的な態度の育成と家庭、地域、関係機関と連携した防災・減災・防犯教育の推進 ・ 教職員一人一人の危機管理意識の向上を目指した実践的な研修や訓練の充実 ・ 新型コロナウイルス感染症をはじめとする感染症対策としての基本的な防止対策の徹底
管 理 運 営	<p>1 人的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 教育公務員としての自覚の喚起及び綱紀の保持、服務規律の徹底 ・ 教職員の心身の健康状態の把握と休暇を取得しやすい環境づくり ・ 教職員同士の支え合い、学び合う同僚性や組織風土の構築 ・ セクシャルハラスメントやパワーハラスメントの未然防止、体罰やわいせつ行為の根絶 <p>2 物的管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設・設備等、教育環境の計画的な整備と充実 ・ 定期的・日常的な安全点検による事故の未然防止 ・ 毒物や劇物、薬物の適切な使用・保管及び安全管理の徹底 <p>3 事務管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 校務支援システムの積極的・効果的な活用による業務改善 ・ 城南共同学校事務室との連携強化による適切かつ効率的な事務管理 ・ 個人情報の適切な管理・保管及び情報セキュリティーの遵守・徹底 ・ 定期的な会計報告や監査による厳正な会計処理
本 校 教 育 の 特 色	本校は、愛媛県指定環境教育連携協力校（平成16年度・17年度）として環境教育に取り組んで以来、地域の環境保全や美化運動を積極的に推進してきた。全学年児童が参加している手つなぎボランティアでは、赤十字奉仕団の方々と一緒に、校区内の清掃活動に取り組んでいる。また、地域学校協働活動推進員の発案により、年数回の通学路清掃を行っているが、昨年度は、高学年児童も参加し活動の充実を図った。今後も、保護者や地域と連携・協働しながら環境教育の一層の充実を図るとともに、地域活動の担い手の育成にもつなげていきたい。